

視線センシング



視線の動きのモニタリングから製品やサービスの可能性を広げる

技術概要

視線情報と個人情報とを紐づけて視線の向きを観測

- ①対象者がどこを見ているかを判別
- ②ヘッドマウントディスプレイ機器で視線を検出して、UX・臨場感をさらに演出
- ③目の動きでスマートフォンを操作し、ユーザーインターフェースとして活用

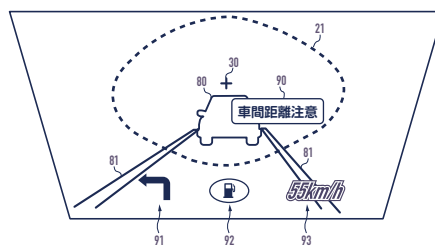
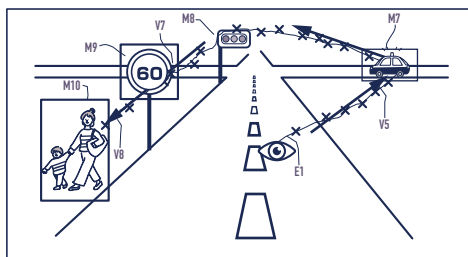
■ 特許第6755529号 他



特徴

- ▷初期化不要で、高精度かつ安定して瞳孔を検出
- ▷市販のスマートフォン搭載カメラやWEBカメラに機能を追加して使用可能
- ▷夜間や暗いトンネル内でも検出可能
- ▷ドライバーの視線・視野・見え方の評価が可能
- ▷メガネを着用していても検出可能

車の安全走行システム



脇見・見落とし(障害物・ミラー確認等)を判定し警告

効果的な使い方

活用シーン

- ・利用者の視線の動きに応じたUX・臨場感の演出
- ・ユーザーインターフェースとして活用

活用分野

- ・自動車分野
 - ▷運転者の注意力を認知して安全運転の促進
 - ▷ナビゲーションや空調等を視線で操作して利便性を向上
- ・アミューズメント分野
 - ▷視線でゲームを操作
 - ▷プレイヤーの視線によりゲーム展開を変化させる
- ・店舗設計
 - ▷顧客が興味を持っている商品や展示ディスプレイを認知し、陳列方法を最適化するなど販売戦略の改善に活用

